

全国自治体×希望の虹プロジェクト×NHK”がん撲滅キャンペーン”に横浜市が初参加！ 市民の皆様は大腸がん検診の受診を呼びかけます

本市では、「横浜市がん撲滅対策推進条例」に基づき、がんの予防や検診の受診促進等に取り組んでいます。

このたび、がん検診の受診率向上と精密検査の受診促進に向け、国やメディア等が連携して展開する「がん撲滅キャンペーン2026」に初参加し、検診の重要性を改めて伝える取組を実施します。

本市では、リーフレット配布やSNS等での情報発信に加え、約28万人を対象とした受診勧奨はがきの発送を通じて、大腸がん検診と精密検査の重要性を広く呼びかけます。なお、横浜市大腸がん検診は、40歳以上の方は無料で受けられます。

がん撲滅キャンペーン2026とは

- ・全国自治体のうち参加を希望する自治体
- ・希望の虹プロジェクト
- ・NHK総合 あしたが変わるトリセツショー
(司会 石原さとみ)ほか

が連携したがん検診受診率向上の取組

今回のテーマは

「大腸がん検診と大腸がん精密検査」です。



【本市の大腸がんに関する情報】

- ・がんの部位別り患数は、男性第1位、女性第2位、全体では第1位となっています。
- ・がん検診受診率は目標60%に対し、52.1%（前回よりも+3.5%）
- ・精密検査※受診率は目標90%に対し、66.0%（前回よりも+1.3%）

※がん検診の結果、「要精密検査」と判定された場合に受ける検査(大腸内視鏡検査など)

■がんの部位別り患数(横浜市)

	1位	2位	3位
り患数	大腸	乳房	肺
男性	大腸	前立腺	肺
女性	乳房	大腸	子宮

出典：神奈川県悪性新生物登録事業年報(第49報)

■大腸がん検診受診率(横浜市)

令和4年	令和7年	目標値
48.6%	52.1%	60%

※本市がん検診以外に、人間ドックや職域(企業)など様々ながん検診の受診機会をとらえた、市民全体を対象とした受診率です。

出典：国民生活基礎調査(3年に1回の大規模調査)

■大腸がん検診後の精密検査受診率(横浜市)

令和4年	令和5年	令和6年	目標値
63.3%	64.7%	66.0%	90%

※市がん検診を受診して、「要精密検査」と判定された方の精密検査受診率です。

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



がん撲滅キャンペーン 2026 にかかる本市の取組

- ① リーフレット配布（別添資料あり）
希望の虹プロジェクト作成の資材を活用
8月24日から各区役所のイベント等で配布
- ② SNS等広報
俳優の石原さとみさんによるがん検診受診
呼びかけ動画を8月27日に配信
配信媒体:LINE・X・SmartNews等
- ③ はがき発送
国民健康保険に加入している40～69歳の市民約28万人に、本市が独自に作成した
大腸がんに着目した受診勧奨はがきを8月28日に発送

②呼びかけ動画のイメージ



「がん撲滅キャンペーン 2025 呼びかけ動画」
希望の虹プロジェクトホームページより

【受診勧奨はがき(圧着6面)のデザイン抜粋】

料金後納郵便
横浜市外転送不要
重要 親展

横浜市がん検診に関する大切なお知らせです。
すぐに開封し、中身をご確認ください。

Yokohama City Cancer Screening

差出人・返還先 横浜市医療局がん・疾病対策課
〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10

問合せ先 横浜市けんしん専用ダイヤル
TEL.045-664-2606 FAX.045-664-3851
【受付時間】8:30～17:15（日曜・祝日・年末年始を除く）

男性10人に1人、女性13人に1人がかかる

大腸がん3つのポイント

- 1 **自覚症状がない** 早期には症状がありません。
- 2 **早く見つけて早く治す** 早期で発見すれば、治療の負担を軽減できます。
- 3 **検査は簡単** 自宅で便を採るだけなので、痛みもありません。

※大腸がんモニターとして、NHK「あしたが変わるトリセツショー」と連携した取組です。

信頼できるがん情報への入口!

生成AIにがんのことを聞いてみよう
スマホ・パソコンで、24時間無料で相談

「よこはまランタン」は、横浜市と一般財団法人在宅がん療養財団との連携協定に基づき提供しています。

大腸がん検診の流れ

- 1 受診する医療機関を選びます。
横浜市がん検診サイト
実施医療機関はこちら ▶▶▶
横浜市がん検診サイト 検索
- 2 医療機関へ行きます。
問診票記入後、キット受け取り。
- 3 便を採取し、提出します。
2日間連続で便を取ります。
- 4 検査結果を確認します。
【要精密検査】の場合、必ず精密検査を受けましょう。

※既に検査・治療中の方に重なった場合には、何年かお休みください。

希望の虹プロジェクト事務局

溝田友里さん(静岡社会健康医学大学院大学准教授/厚労省参与)からのメッセージ

大腸がんは40歳頃から患者が増え始めるため、定期的に検診を受けて、早期に発見することが重要です。個別に案内を届ける受診勧奨は、受診率向上に効果的であると科学的に認められており、最大の基礎自治体である横浜市が、約28万人を対象に実施することは大きな意義があります。横浜市は40歳以上の方が無料で受診することができると聞いています。案内が届いた皆様は、ぜひこの機会に受診してください。

お問合せ先

がん・疾病対策課担当課長 長澤 Tel 045-671-4845



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

